

印刷物積算書（事務用印刷物・伝票類用）

日付： X年 X月 X日（○）

担当部署	〇〇社 〇〇部	担当者	〇〇 〇〇	TEL	XX-XXXX-XXXX
件名	単式帳票(100枚綴り、両面)	規格・枚数	A4判 100枚綴り	数量	100冊

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁	
B.DTPパーツ作成										
1 文字	裏面	データ処理	ペラ物(端物印刷物)	200 円			=	200 円	P104	
2 図版	表面	データ処理	ロゴ	200 円 ×	1 点		=	200 円	P104	
DTPパーツ作成 計								400 円		
C.DTPメイクアップ										
1 メイクアップ	表面	帳票	A4 難易度C	3,800 円 ×	1 版		=	3,800 円	P113	
	裏面	文字主体	A4 難易度B モノクロ	1,150 円 ×	1 版		=	1,150 円	P112	
DTPメイクアップ 計								4,950 円		
D.文字デザイン校正紙										
1 校正紙	両面	モノクロ	A4	30 円 ×	2 部 ×	1 部 ×	2 回 =	120 円	P135	
文字デザイン校正紙 計								120 円		
E.刷版										
1 CTP版	両面	面付	A4×4面付	100 円 ×	4 面 ×	2 版	=	800 円	P147	
	両面	出力	A2	2,000 円 ×	2 版 ×	1 色	=	4,000 円	P147	
刷版 計								4,000 円		
F.印刷										
1 枚葉	両面	(通し単価の場合)	A2 2,500 通し	1.55 円 ×	2 版 ×	1 色 ×	2,500 通 =	7,750 円	P154	
印刷 計								7,750 円		
G.製本加工										
1 単票(天のり)			A4 100枚綴り 4面付	※ 43 円 ×	100 冊		=	4,300 円	P180	
2 切り取りミシン	(セット料)		A2 10本	※ 9,750 円			=	9,750 円		
	(通し料)		A2 10本 25,000通し	※ 2.6 円 ×	25,000 通		=	65,000 円		
製本加工 計								79,050 円		
H.用紙価格										
1 上質紙	(数量)	正味数量	A4 100枚綴り	1冊あたりの枚数	100 枚 ×	製作数量	全判から取れる枚数	正味数量	/	P192
		印刷予備紙	枚葉 2,500 通し	印刷予備紙率			正味数量	印刷予備紙		P194
		(予備紙率の場合)	計 2 色 (1/1)	6.85 % ×			1,250 枚 =	86 枚		
	製本予備紙	単票、付加加工	製本予備紙率	※ 1.80 % ×			正味数量	製本予備紙	P195	
							1,250 枚 =	23 枚		
用紙数量 計								1,359 枚		
(金額)	kg単価	A判 35.0 kg	※ 157 円 ×	35.0 kg ÷	1,000 枚 ×	1,359 枚 =		7,468 円	P198	
	白紙裁ち	2切 500 枚/包	350 円 ×	3 包		=		1,050 円	P193	
用紙金額 計								8,518 円		
用紙価格 計								8,518 円		
<合計金額>										
1 加工高(各工程の合計)								104,788 円	P204	
2 I.諸経費	(諸経费率×加工高)	加工高 15万円まで	諸経费率	15 % ×	加工高	104,788 円	=	15,718 円	P204	
合計(加工高+諸経費 ※消費税別)								120,506 円		

・参照頁は「積算資料 印刷料金 2021年版」の掲載ページ。単価は東京を採用。

・※は割増等、「積算資料 印刷料金 2021年版」の掲載値に何らかの処理をしたことを示す。処理内容は『解説』を参照。

解 説

【B.DTPパーツ作成】

- ・裏面・文字について、デジタル入稿のため、データ処理を適用。
- ・表面・ロゴについて、デジタル入稿のため、データ処理を適用。

【C.DTPメイクアップ】

- ・帳票について、PDF/Xで入稿のため、メイクアップデータチェックを適用。

【D.文字デザイン校正紙】

- ・1回あたりの出力枚数は2枚(表・裏)のため「1～10枚」の単価を適用。

【E.刷版】

- ・CTP版の面付について、A4×4面付(多面付)。版数は、表面1版・裏面1版で計2版。
- ・CTP版出力について、規格は面付後規格A2(半裁)。版数は2版。色数は1色。

【F.印刷】

- ・印刷通し数の算出は、「製作数量÷刷版での多面付数」に。
印刷通し数について、 $100\text{枚綴り} \times 100\text{冊} \div 4\text{面付} = 2,500\text{通し}$ 。
規格、版数、色数は刷版と同じ。

【G.製本・加工】

- ・※単票(天のり)について、ミシン入り作業のため20%割増。
- ・切取りミシンについて、刷り本への加工のため、規格、通し数は印刷と同じ。
ミシン本数は、刷り本が4面付のため、下記より計10本。

縦ミシン(断続・ジャンピングミシン) = $2\text{本} \times 4\text{面付} = 8\text{本}$

横ミシン(通し) = $1\text{本} \times 4\text{面付} \div 2\text{面通し} = 2\text{本}$

※ジャンピングミシンは「積算資料 印刷料金 2021年版」に未掲載。

【H.用紙】

- ・※製本予備紙率は、単票予備紙率+付加加工(切取りミシン)の予備紙率。
- ・用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
※A判35kg=四六判55kgのため、規格連量外として5円加算。
- ・白紙裁ちは、印刷規格A2(半裁)のため2切を適用。
包み数の算出は、「用紙数量÷1包の入数」。